

コメント

1.インフルエンザ

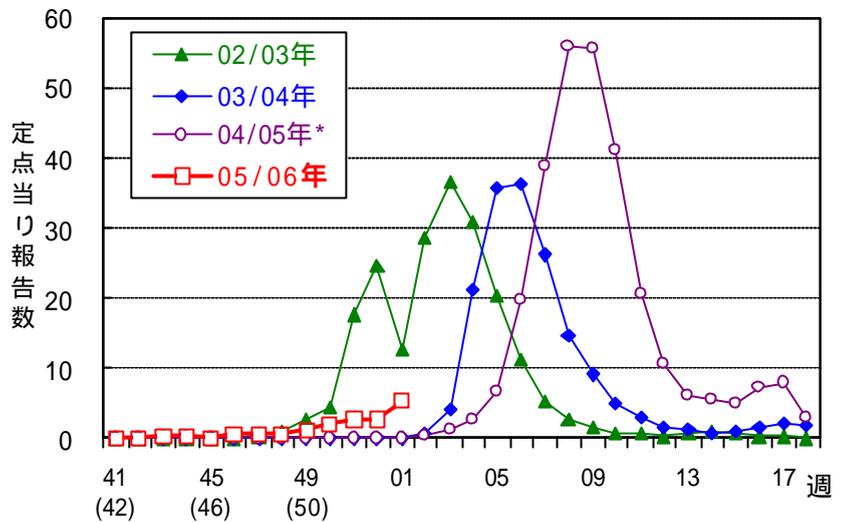
定点当り5.27人と急増しています。安芸区では12.0人と注意報レベル(定点当り10人)を超えています。

2.流行性耳下腺炎

定点当り3.67人と増加しています。佐伯区では6.7人と特に多く、東区、南区ともに4.7人、中区4.3人、安佐南区、安芸区ともに3.0人となっています。

3.感染性胃腸炎

定点当り14.7人とやや増加しています。安芸区37.5人、安佐北区33.0人と特に多く、東区14.0人、中区11.0人となっています。



*のシーズンは、第53週までであるため、グラフでは()の週に対応している。

5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平過均去5(注年1間)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平過均去5(注年1間)	発生記号
インフルエンザ(注2)	195	5.27	2.63	↑	麻疹(注3)	-	-	0.01	
咽頭結膜熱	2	0.08	0.04		流行性耳下腺炎	88	3.67	0.63	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24	1.00	0.46	↔	RSウイルス感染症	9	0.38		↓
感染性胃腸炎	352	14.67	7.59	↔	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	82	3.42	2.23	↔	流行性角結膜炎	9	1.13	0.70	
手足口病	-	-	0.12		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	4	0.17	0.07		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.03	
突発性発しん	15	0.63	0.39		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.17	
百日咳	1	0.04	0.01		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	-		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	-	-	0.02						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)
 (注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
 (注3) 成人麻疹を除く
 (注4) オウム病を除く

1類~5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
4	レジオネラ症	1	1	男性(80歳代)

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

報告数	定点当り	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(注3)	成人麻しん
広島市	第49週	42	4	38	320	91	3	4	14	-	-	-	-	81	50	1	9	-	2	3	-	-
	第50週	71	2	53	469	91	1	3	9	-	-	1	-	99	49	-	14	-	1	4	-	-
	第51週	102	2	41	460	87	8	-	15	1	-	2	-	100	23	-	5	-	-	3	-	-
	第52週	93	3	16	304	96	-	1	14	1	-	-	-	47	23	-	8	-	3	-	-	-
	第1週	195	2	24	352	82	-	4	15	1	-	-	-	88	9	-	9	-	1	1	-	-
広島市	第49週	1.14	0.17	1.58	13.33	3.79	0.13	0.17	0.58	-	-	-	-	3.38	2.08	0.13	1.13	-	0.29	0.43	-	-
	第50週	1.92	0.08	2.21	19.54	3.79	0.04	0.13	0.38	-	-	0.04	-	4.13	2.04	-	1.75	-	0.14	0.57	-	-
	第51週	2.76	0.08	1.71	19.17	3.63	0.33	-	0.63	0.04	-	0.08	-	4.17	0.96	-	0.63	-	-	0.43	-	-
	第52週	2.58	0.13	0.70	13.22	4.17	-	0.04	0.61	0.04	-	-	-	2.04	1.00	-	1.00	-	0.43	-	-	-
	第1週	5.27	0.08	1.00	14.67	3.42	-	0.17	0.63	0.04	-	-	-	3.67	0.38	-	1.13	-	0.14	0.14	-	-
全国	第51週	0.91	0.36	1.85	14.89	1.99	0.23	0.21	0.66	0.01	-	0.07	-	1.48	-	0.01	0.79	0.01	0.02	0.45	0.01	-
	第52週	1.88	0.42	1.92	17.44	2.59	0.23	0.23	0.59	0.01	-	0.05	-	1.46	-	0.01	0.84	0.01	0.01	0.38	0.01	-

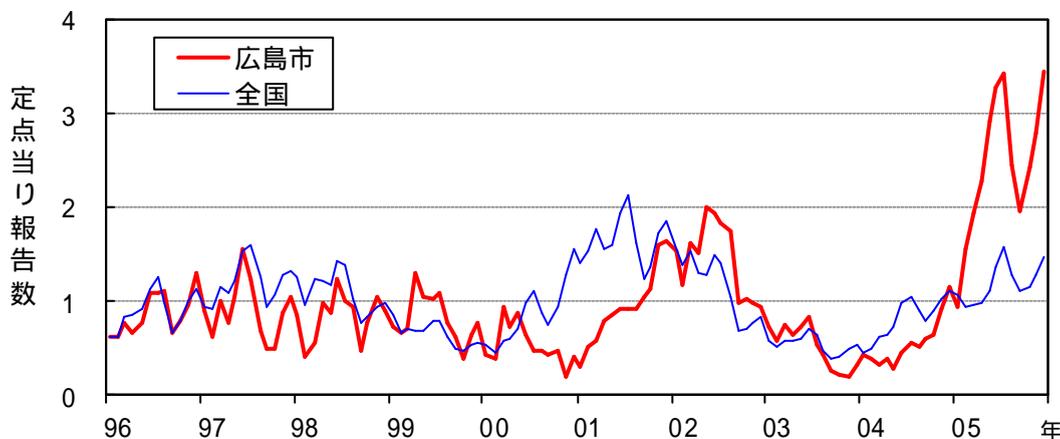
(注1) 高病原性鳥インフルエンザを除く (注2) 成人麻しんを除く (注3) オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

新たな検査結果はありません。

【参考】広島市における流行性耳下腺炎の月別定点当り報告数(週当り平均)の推移

(1996年1月～2005年12月)



流行性耳下腺炎は、2005年になって増加が続き、6から7月にかけて月別の週平均値が定点当り3人を超え、1989年以來の大きな流行となりました。

8月から9月にかけて減少しましたが、10月からまた増加傾向となり、12月に再び平均値が3人を超えました。

2005年

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
定点当り報告数(人/定点/週)	0.93	1.54	1.92	2.26	2.91	3.28	3.41	2.43	1.96	2.42	2.77	3.44

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2006年第1週(1月2日～1月8日)